親友と暮らそう

創立30周年
四国中央市×法皇青年会議所

紙のまちの未来を切り開く 仕事人



法皇青年会議所 総務広報委員会委員長
合田 健太郎さん（株式会社合英）

1995 年 三島金子 生まれ
座右の銘「切磋琢磨」

伝統と新しい紙の未来へ

機械エンジニアから紙業界へ転身し、最初は苦労もありましたが、自分が関わった商品が実際に使われている光景を見る度に、今は大きなやりがいを感じています。「紙のまち」と呼ばれる地元でこの業界に携われることは誇りであり、業界を支える一員として役に立ちたいという責任感を胸に日々奮闘しています。「今あるものを残しつつ、新しい紙を創造する」ことが目標です。

仲間の絆を大切に

法皇青年会議所を通じて多くの挑戦を経験しました。そこで出会った仲間たちが「困った時はお互い様」と手を差し伸べてくれたことは、何物にも代えがたい財産です。これからの未来を担う子どもたちにも、人とのつながりや絆を大切にしてほしいと願っています。

中高年世代活躍応援講演会（対面＋オンライン）



11/27（金）13:00～16:00（受付開始 12:30 ～）
¥0 FREE　要申込
松山市民会館 小ホール（松山市堀之内）

杉村太蔵（たいぞう）氏による講演会や就職に役立つセミナー、個別相談会などが開催されます。

対象 中高年世代（概ね 35 歳～ 59 歳の方）とその家族、知り合いの方
定員 先着 50 人
申込期間 11/1（日）～11/25（水）17:00
申込・問い合わせ先
中高年世代活躍応援プロジェクト事業事務局
＜受託企業＞ 株式会社東京リーガルマインド松山支社
089-961-1173　mty@lec.co.jp

申し込みはこちら▼　詳しくはこちら▼

故郷で学ぼう
四国中央医療福祉総合学院

中之庄町 1684-10　24-1000



公式サイトはこちら▼

学生に聞いた
社会人から学生に戻った感想
遠回りしたからこそ、学ぶ楽しさを実感中



藤田 礼（れい）さん
（2 年・川之江高校卒）

言語聴覚学科 学生INTERVIEW

小学 1 年生のときに言語聴覚士の先生にお世話になったことがあります。その後、会社員を経て、放課後等デイサービスで子どもたちと関わる仕事に就きました。子どもたちの成長を支援する中で、コミュニケーションを支える専門職の大切さを実感し、言語聴覚士を目指すようになりました。社会人経験を経た今だからこそ、当時の自分を支えてくれた「言語聴覚士」という仕事の尊さを改めて感じています。

この学校では、社会人向けの給付金制度を利用できたことで、経済的な不安を抑えながら学業に取り組めています。将来は、地元の方々に寄り添える言語聴覚士を目指します。

社会人限定！

専門実践教育訓練給付金制度

要申込

返済不要
給付額　最大 **168** 万円

対象学科
・作業療法学科
・言語聴覚学科

厚生労働大臣が指定する専門実践教育訓練講座となります。

詳しくはこちら▼

オープンキャンパス

11/29（日）10:00～
● 体験学習
● 個別相談会
● 保護者説明会 など
要申込

詳しくはこちら

